

■米国：上院、高レベル処分場計画再開に関する2019年度予算を削除

米国の上下両院協議会は2018年7月21日、ネバダ州のユッカマウンテン放射性廃棄物最終処分場に向けた3,000万ドルの予算を、2019年度国防予算法案から除くことを決定した。ディーン・ヘラー上院議員（共和党、ネバタ州）が、軍事委員会委員長のマケイン上院議員（民主党、アリゾナ州）に同要請を行ったとされる。下院では、トランプ政権の要求により、同予算とともに、安全審査再開のための予算も承認されていた。しかし、上院予算委員会はこの6月、下院で承認された1億2,000万ドルの予算請求を却下、ユッカマウンテン再開をめぐる上記二つの予算はいずれも削除された。2018年11月の中間選挙後の議会で、本件に関する動きが再開されると予想される。